

誠心誠意

令和7年1月24日
みよし市立北中学校
第2学年通信 第19号
文責：

今年もよろしくお祈りします！まずは「2年生をどう終えるか」

2025年が始まりました！今年もよろしくお祈りします。この2025年は、2年生でいる期間はたった3か月であり、残りの9か月は、みなさんは3年生として生活していくこととなります。つい最近入学したばかりだと思っていましたが、最高学年になる年がいよいよやってきたのですね。2年生でいる3か月は、最高の最高学年になるための準備期間です。一日一日を無駄にせず、今の学級でよいしめくりをして、清々しく3年生に進級してほしいなど願っています。

2024年を振り返って ～リーダーたちの想い～

- 私たちの学級の強みである「明るくて元気」という点が、今挨拶に生かされていると感じます。朝の挨拶や授業の挨拶の音が小さいときもありましたが、最近は声も出ていて爽やかだから続けていきたいです。
- 行事を通して、大きく成長できたと思います。地域貢献活動では、自分の担当場所だけでなく、他の人のところも手伝いに行ったり、丁寧に掃除していたりと、一人一人が自分に何ができるかを考えて行動する姿がクラス全体で見られました。
- 私たちの学級の強みは「仲のよさ」と「まとまり」にあると思います。互いを認め、助け合う中でその成果を得ることができました。残り3か月、今まで以上に一丸となって、笑顔で前に進んでいきたいです。
- 挨拶では、まずは自分たちのクラスから大きな声で取り組み、学年、学校のお手本になれるように頑張ってきました。これからもお手本になれるように、みんなで協力して笑顔で生活していきたいです。
- 私たちの学級では、前期と比べて「3年生になる」という自覚をもった人が多くなったと感じました。例えば、周りへの配慮という面では、3年生が大切なテストを受けているとき、私たちの学級は放課の過ごし方までこだわろうと、多くの方が意識していました。
- 課題点を全員で解決しようという一人一人の想いが強いため、私たちの学級の改善点は減っていていると思います。これからは、課題を解決する際に一部の人がやる気を出すだけでなく、さらに周りの人が協力していかなければ課題は解決できないと思ったので、学級全体の熱量を揃えていきたいです。

2年生が心を込めた場面 新年に抱く新たな決意 ～競書会より～

1/7(火)に競書会を行いました。どの生徒も心を落ち着けて集中して取り組んでいました。その姿から、「この一年をよりよくするぞ」というみなさんの決意を感じました。審査の結果、以下の生徒たちが受賞しました。おめでとうございます。



金賞

〇〇〇〇さん(1組) 〇〇〇〇さん(3組)

銀賞

〇〇〇〇さん(1組) 〇〇〇〇さん(1組) 〇〇〇〇さん(2組)

〇〇〇〇さん(2組) 〇〇〇〇さん(2組) 〇〇〇〇さん(2組)

〇〇〇〇さん(3組) 〇〇〇〇さん(3組) 〇〇〇〇さん(4組)

〇〇〇〇さん(5組) 〇〇〇〇さん(5組)

銅賞

〇〇〇〇さん(2組) 〇〇〇〇さん(3組) 〇〇〇〇さん(3組)

〇〇〇〇さん(4組) 〇〇〇〇さん(4組) 〇〇〇〇さん(5組)

〇〇〇〇さん(5組)

